



## 6-2 自然環境の保全

水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てます。

### ■施策の展開内容

市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。

手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。

### ■現状と課題

- 手賀沼の水質は、長年の浄化への取組によって、ピーク時の汚濁<sup>たく</sup>に比べ大幅に改善されていますが、いまだ国の定める環境基準には達していません。さらなる浄化が求められています。
- 都市化の進展にともない、水質悪化とともに、湧水や河川流量の減少、水生植物の減少による自然浄化機能の低下など、水循環の悪化の問題が生じています。手賀沼の豊かな生態系の復活につなげるため、水量の確保、水生植物の保全という一体的な水循環の回復を図り、手賀沼周辺の自然環境を保全していく必要があります。
- 外来生物の繁殖により、水質・生態系への影響や農業などへの被害が発生しています。生態系や農作物などを守るため、外来生物の生息実態の把握、防除や適正な管理を行う必要があります。
- 我孫子市は、手賀沼や古利根沼、利根川など豊かな水辺と、低地部に広がる農地や谷津、市街地を縁取る斜面林や市民の身近にある社寺林、屋敷林、住宅の緑などの、多様な自然環境がありますが、宅地化の進展により市街地の緑は減少しています。身近な緑を守り育て、くらしの中で自然が感じられるよう、市民・事業者・行政が一体となって緑の創出や保全に取り組んでいくことが求められています。

### ■主な取組

#### 水環境の保全

- 手賀沼の水環境の保全を図り、かつての豊かな生態系の復活につなげるため、手賀沼の浄化対策を確実に進めるとともに、浄化再生に係る諸課題の解決に向けて、市民・事業者・行政が連携した広域的な取組を進めます。
- 手賀沼の浄化・再生に向けた啓発事業に取り組み、市民の手賀沼への理解と関心を深めていきます。
- 手賀沼の水質浄化や水環境の保全に関する意識啓発を図るため、市民に手賀沼や環境について学ぶ機会を提供するとともに、市民の環境保全活動を支援していきます。

- 古利根沼の水質汚濁を防止するため、浄化施設を適正に管理するとともに、市民の協力を得て水辺の清掃を実施します。
- 河川へ流入する生活排水を浄化するため、住宅への高度処理型合併浄化槽の設置を推進します。
- 貴重な水と緑の空間である利根川が、地域の共有財産という理解を深めるとともに、豊かな自然環境の保全を図るため、ゴミの不法投棄の監視や市民などの協力を得て利根川堤防敷の清掃を実施します。

### **緑地の保全**

- 多くの市民が自然にふれあい、憩うことができるよう、市民との連携などにより古利根沼の水辺と周辺樹林地、市民の森などの緑づくりを進めていきます。
- 暮らしの中で自然が感じられるよう、条例に基づき指定した緑地を保全していきます。
- 緑豊かなまちづくりを推進するため、市民などの主体的な活動に対する支援や、公共施設などの公共空間の緑化を進めるとともに、緑化の誘導を図ります。

### **生態系の保全**

- 生態系への影響や農業などへの被害を防止するため、外来生物の生息実態の把握、防除や適正な管理を行うとともに、生態系へ及ぼす悪影響について広く啓発し、在来種の保護と新たな外来生物の移入防止を図ります。
- 手賀沼沿いで最も谷津の地形と自然環境が残されている岡発戸・都部地区について、生物多様性を考慮した環境の保全・再生と次世代に伝えるための取組として谷津ミュージアム事業を進めます。

■ 施策指標

指標名	現況値	目標値	備考
手賀沼の COD (※ 1) 年平均値	10.0mg/L (R2)	7.7 mg/L (R7)	千葉県第 8 期湖沼水質保全計画の暫定値を設定。 (※目標値は、R3.12月現在の暫定値)
市内で生育・生息している特定外来種の確認数	18 種 (R2)	18 種以下	
緑の確保量	1,568ha (R2)	1,600ha	都市公園、指定緑地、農用地区域、自然公園特別区域などの面積
手賀沼清掃参加団体数	19 団体 (R1)	19 団体	
環境レンジャーの市民参加型環境啓発活動の企画数	7 回 (R2)	7 回	
みどりのボランティア登録者数	408 人 (R2)	550 人	
古戸根沼水辺清掃参加者数	18 人 (R2)	30 人	
利根川河川清掃参加者数	111 人 (H30)	120 人	R1 は利根川増水のため、R2 は新型コロナのため中止

※ 1 COD (化学的酸素要求量) : 閉鎖性水域の水の汚濁度を示す指標。水中の有機物などの汚濁物質が化学的に酸化されるときに消費する酸素量をいい、値が大きいほど有機物などが多量に含まれていることを示す。

■ 施策の満足度・不満足に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）

【手賀沼の浄化・再生】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 82.0%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		44.8%	57%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	12.1%	9.1%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	10.8%		
	湖北地区	13.0%		
	新木地区	14.0%		
	布佐地区	9.2%		

【自然の保全・活用】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 68.7%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		34.1%	48%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	7.1%	7.0%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	9.1%		
	湖北地区	10.4%		
	新木地区	14.1%		
	布佐地区	10.3%		